



# 2025年3月期 第1四半期 株式会社 FUJI 決算説明資料

2024年8月 | 東証プライム・名証プレミア 証券コード：6134

本資料に含まれる全ての内容の著作権は当社に帰属します。当社の許可無く、掲載内容の一部またはすべてを複製、転載する事を禁止します。

# 目次

- 01 | 2025年3月期 第1四半期 決算概要
- 02 | 2025年3月期 通期業績予想
- 03 | トピックス
- 04 | Appendix

# 01 | 2025年3月期 第1四半期 決算概要

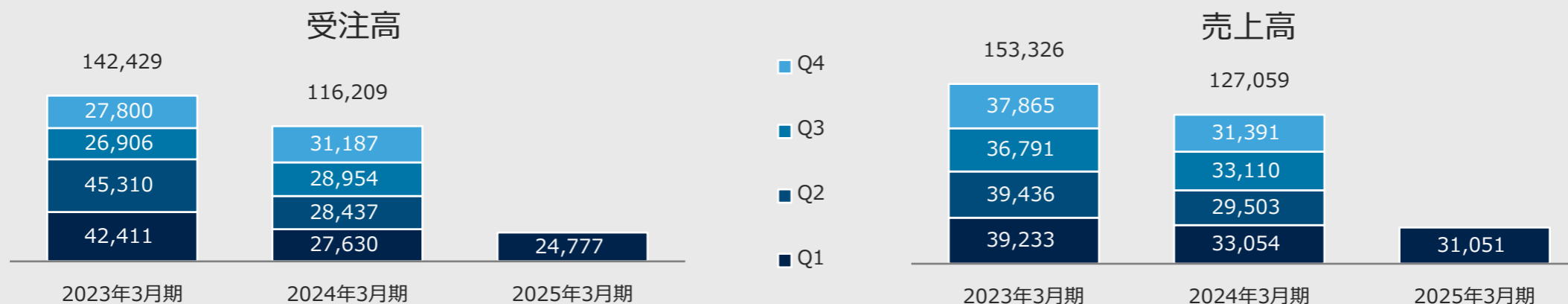


# 2025年3月期 第1四半期 業績

■ 足元の景況感はいまだ横ばい感が強く、需要の本格的な回復には至らず、減収減益

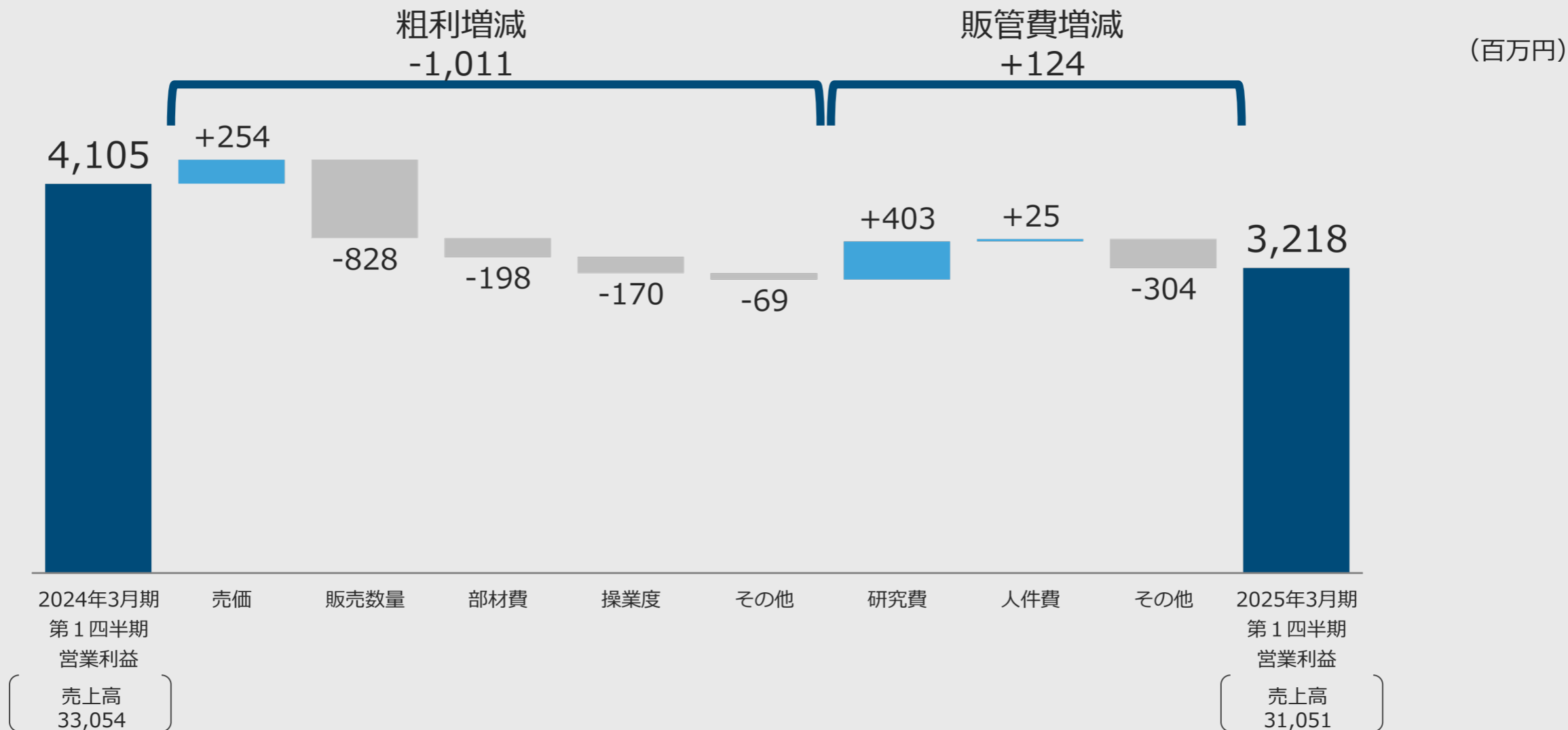
(百万円)

	2024年3月期 第1四半期実績	2025年3月期 第1四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	27,630	24,777	-2,852	-10.3%
売上高	33,054	31,051	-2,002	-6.1%
営業利益	4,105	3,218	-887	-21.6%
経常利益	5,023	3,943	-1,080	-21.5%
四半期純利益	3,396	2,639	-756	-22.3%



# 営業利益増減分析

■ 主に販売数量減の影響により887百万円の減益



# B/Sサマリー

- 現金・建設仮勘定により、資産合計は 6,114百万円増加
- 設備関係支払手形・未払費用により、負債合計は 5,994百万円増加

(百万円)

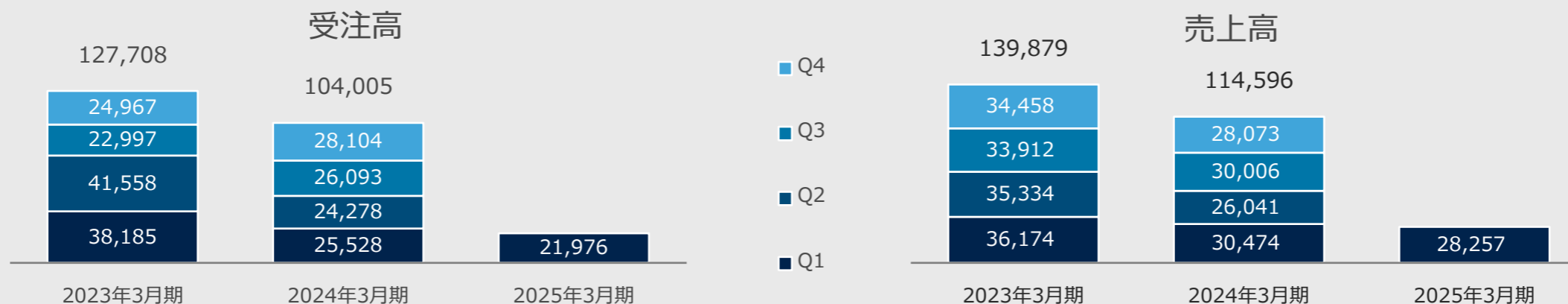
	2024年3月31日	2024年6月30日	対前期増減額	増減要因など
流動資産	161,436	165,063	+3,627	現金及び預金 +7,174 未収消費税等 -3,558
固定資産	89,501	91,988	+2,486	建設仮勘定 +3,032 投資有価証券 -602
資産合計	250,937	257,051	+6,114	
流動負債	18,406	25,198	+6,791	設備関係支払手形 +2,977 未払費用 +1,000 前受金 +1,848
固定負債	4,252	3,455	-796	繰延税金負債 -785
負債合計	22,659	28,653	+5,994	
純資産合計	228,278	228,398	+119	
負債純資産合計	250,937	257,051	+6,114	

# ロボットソリューション事業 業績

■ 世界的なエレクトロニクス需要は未だ低迷により減収・減益

(百万円)

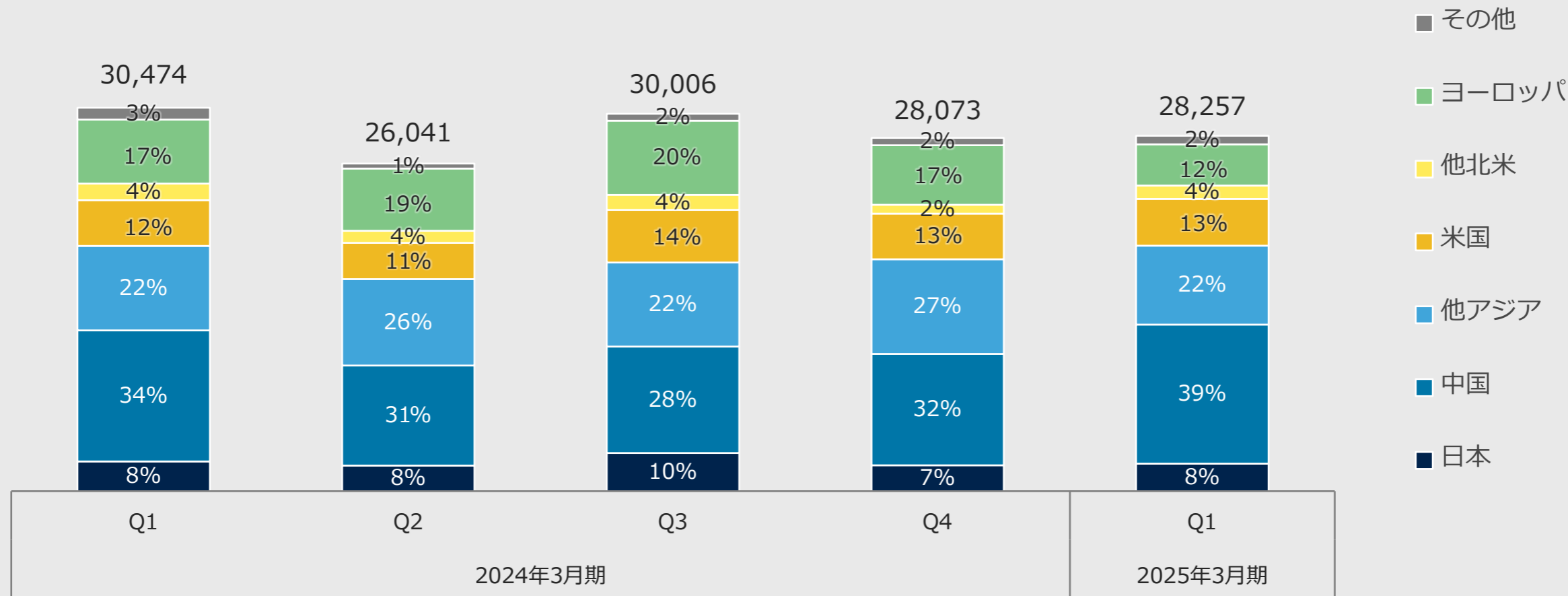
	2024年3月期 第1四半期実績	2025年3月期 第1四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	25,528	21,976	-3,552	-13.9%
売上高	30,474	28,257	-2,216	-7.3%
営業利益	5,320	3,986	-1,334	-25.1%
受注残高	40,182	28,255	-11,926	-29.7%



# ロボットソリューション事業 地域別売上高

- 中国：通信・車載関連で需要を確保
- 欧州：設備投資に一服感

(百万円)

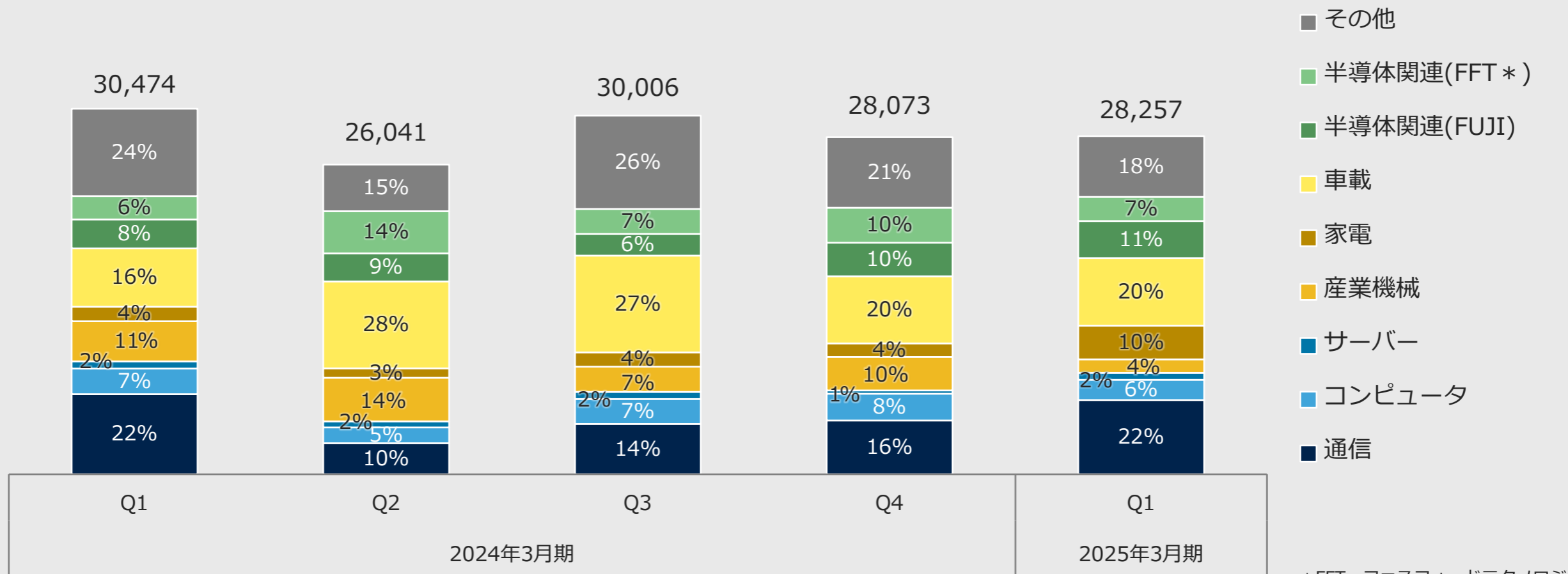




# ロボットソリューション事業 業種別売上高

- 通信：中華系スマートフォン需要により設備投資が伸長
- 産業機械：欧州を中心に設備投資に減速感

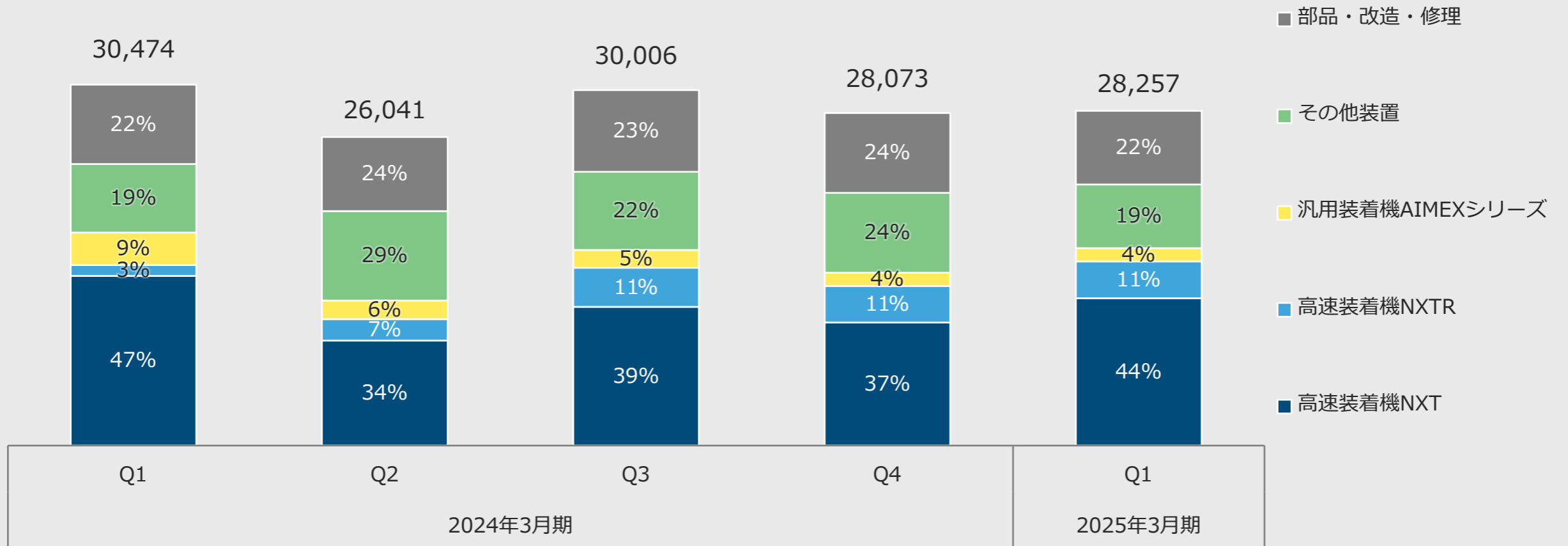
(百万円)



\* FFT：ファスフォードテクノロジー

# ロボットソリューション事業 機種別売上高

(百万円)

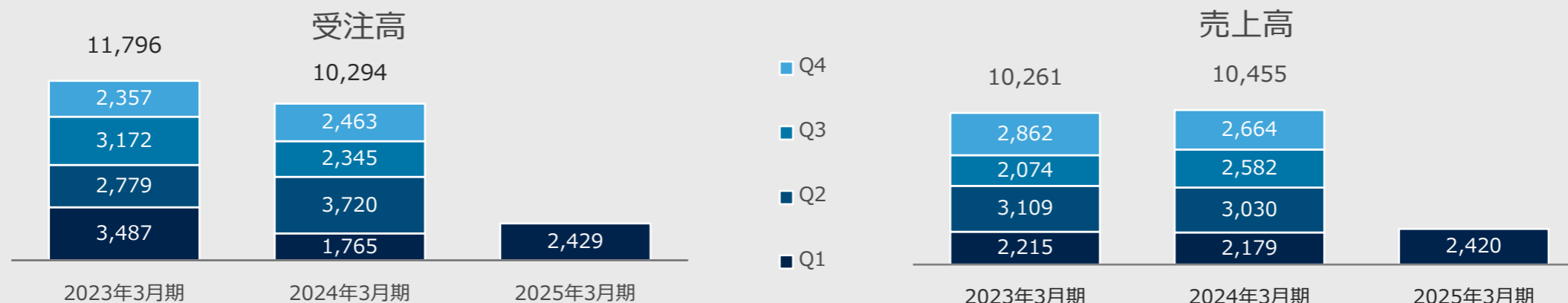


# マシントール事業 業績

## ■ 北米における自動車市場にて設備投資があり増収増益

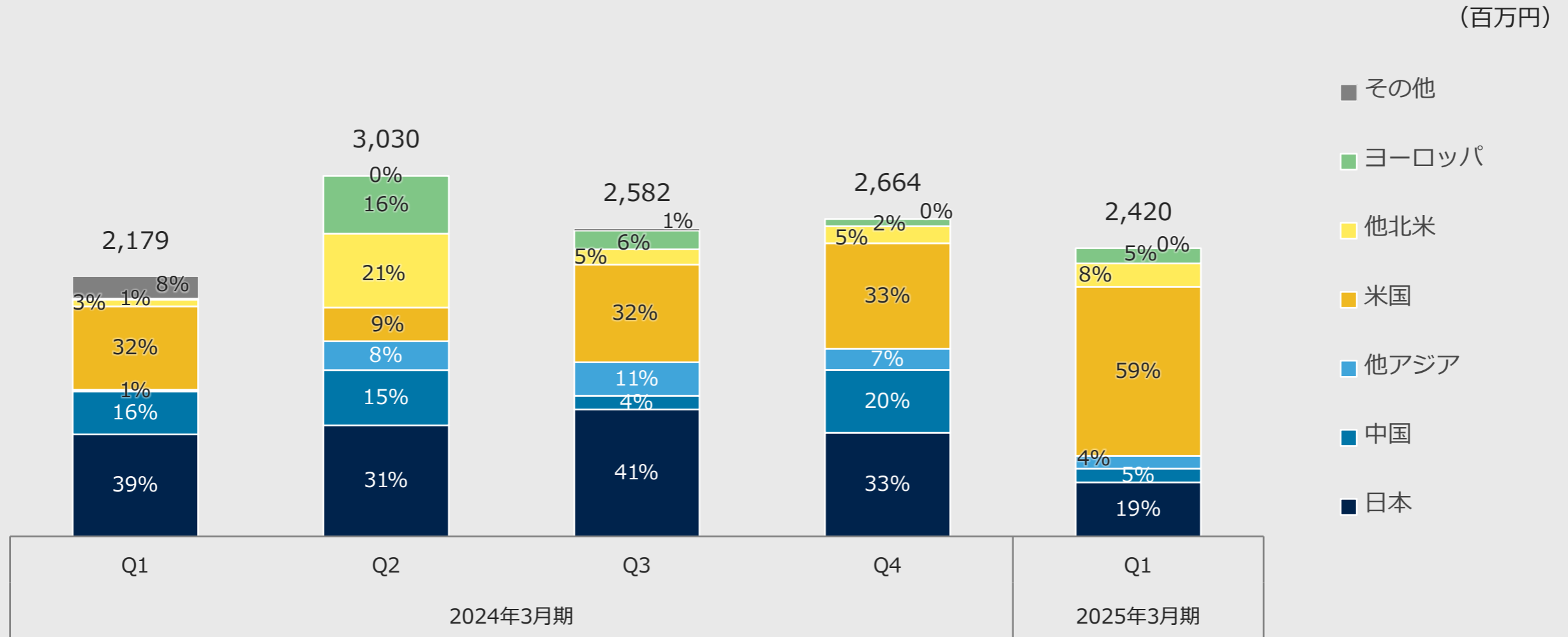
(百万円)

	2024年3月期 第1四半期実績	2025年3月期 第1四半期実績	対前年同期	
			増減額	増減率
受注高	1,765	2,429	+664	+37.6%
売上高	2,179	2,420	+240	+11.0%
営業利益	-246	34	+280	-
受注残高	6,765	7,028	+262	+3.9%



# マシントール事業 地域別売上高

■ 米国の自動車市場において足回り部品を中心に需要が大きく伸長



# 02 | 2025年3月期 通期業績予想



# 業績予想

- 高騰を続けていた一部機種の一部材価格の影響が緩和されたため、各利益増

(百万円)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期通期予想				
		2024年5月10日 公表予想	今回予想	対前期実績		対従来予想
				増減額	増減率	増減額
受注高	116,209	135,000	125,000	+8,790	+7.6%	-10,000
売上高	127,059	133,000	133,000	+5,940	+4.7%	±0
営業利益	13,421	13,500	14,800	+1,378	+10.3%	+1,300
営業利益率	10.6%	10.2%	11.1%	—	—	—
経常利益	15,010	14,200	16,100	+1,089	+7.3%	+1,900
当期純利益	10,438	11,000	12,400	+1,961	+18.8%	+1,400
設備投資額	14,291	17,800	17,800	+3,508	+24.5%	±0
減価償却費	8,433	8,900	8,700	+266	+3.2%	-200
研究開発費	8,228	8,500	8,500	+271	+3.3%	±0

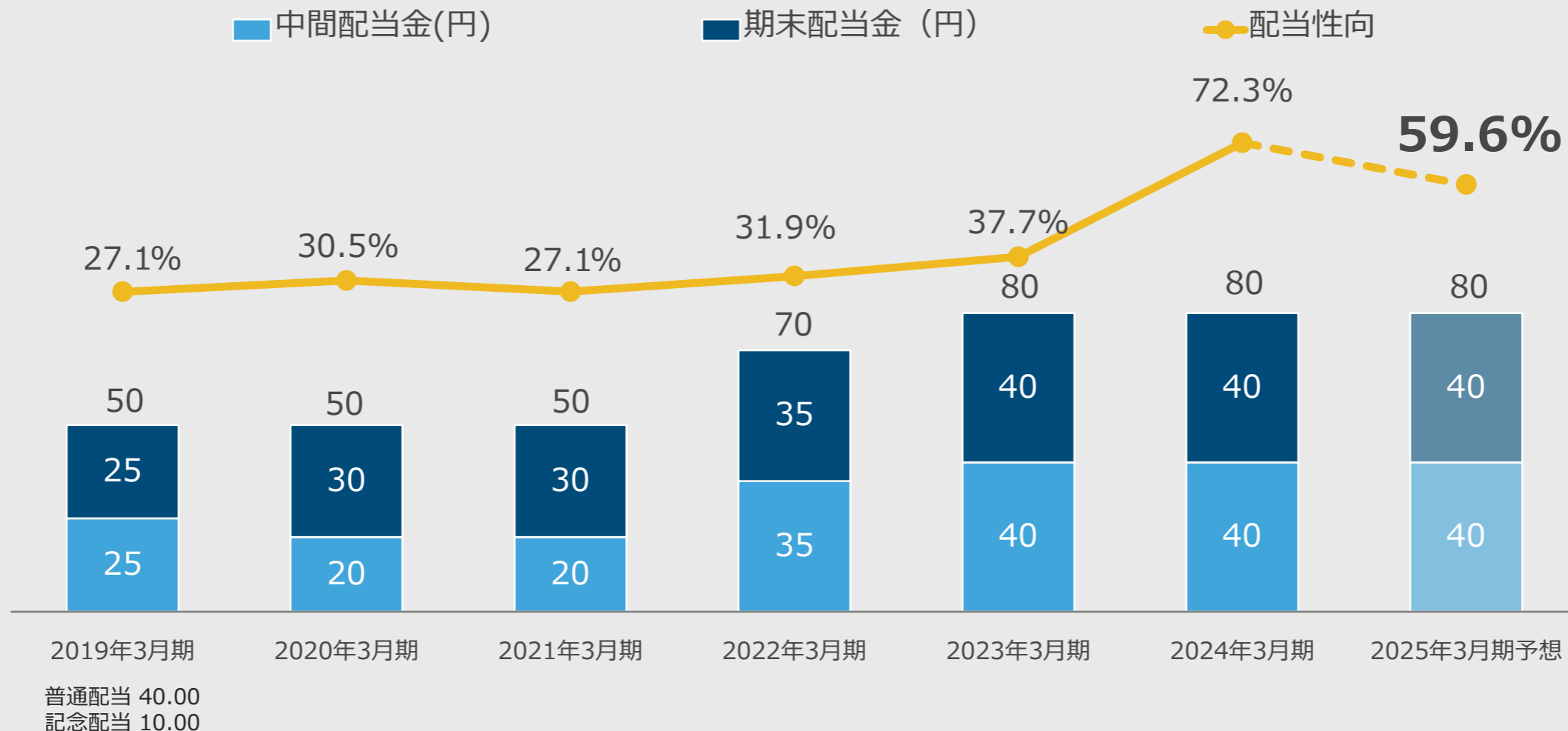
# セグメント別 受注・売上通期予想

(百万円)

		2024年3月期 通期実績	2025年3月期通期予想				
			2024年5月10日 公表予想	今回予想	対前期実績		対従来予想
					増減額	増減率	増減額
 ロボット ソリューション 事業	受注高	104,005	122,500	112,500	+8,494	+8.2%	-10,000
	売上高	114,596	120,500	120,500	+5,903	+5.2%	±0
	受注残	34,536	36,536	26,536	-8,000	-23.2%	-10,000
 マシンツール 事業	受注高	10,294	10,500	10,500	+205	+2.0%	±0
	売上高	10,455	10,500	10,500	+44	+0.4%	±0
	受注残	7,018	7,018	7,018	±0	-	±0
 その他 事業	受注高	1,909	2,000	2,000	+90	+4.7%	±0
	売上高	2,007	2,000	2,000	-7	-0.4%	±0
	受注残	290	290	290	±0	-	±0
合計	受注高	116,209	135,000	125,000	+8,790	+7.6%	-10,000
	売上高	127,059	133,000	133,000	+5,940	+4.7%	±0
	受注残	41,845	43,845	33,845	-8,000	-19.1%	-10,000

# 配当金

- 配当性向50%以上、年間配当金下限80円という方針に基づき、期初予定から変更なし





# 03 | トピックス



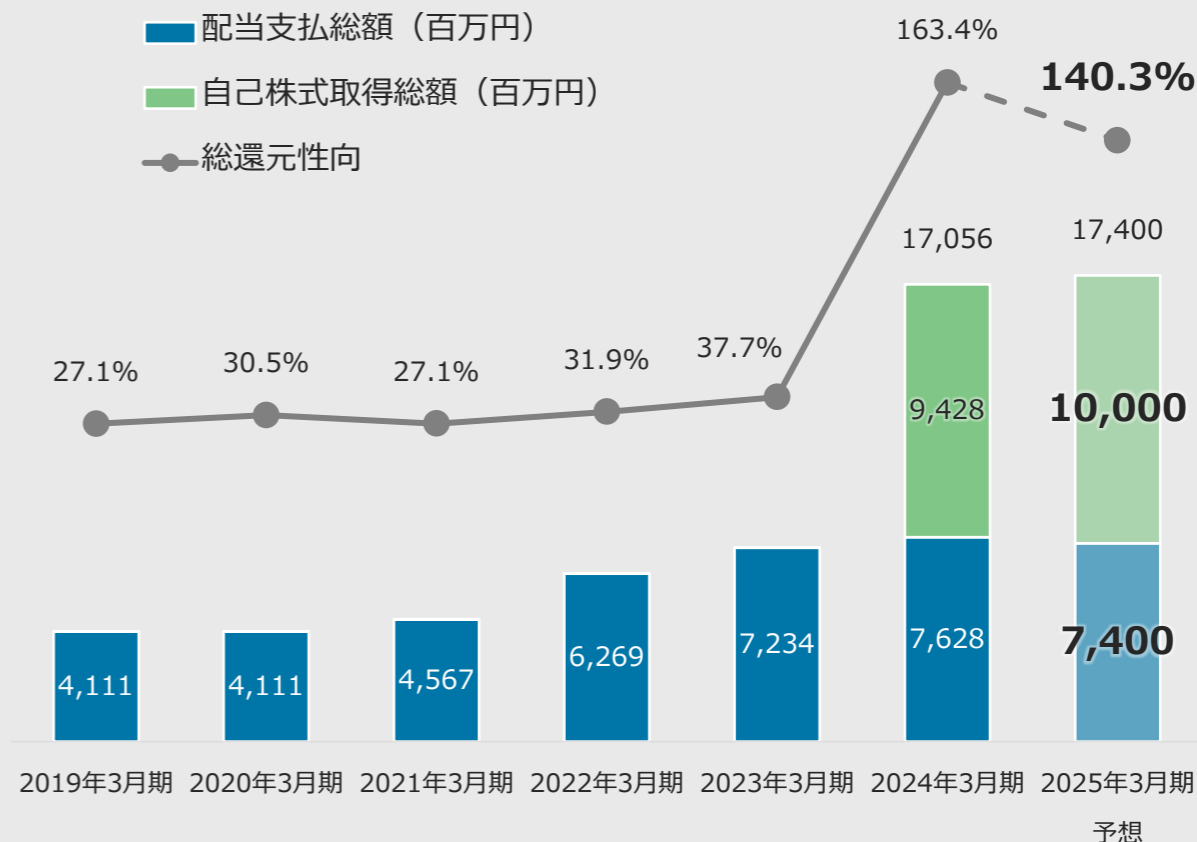
# 自己株式取得に関するお知らせ

■ 2024年8月2日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項について決議しました。

1. 取得株式の総数 600万株（上限）
2. 取得価額の総額 100億円（上限）
3. 取得期間 2024年8月5日～2025年8月4日
4. 取得方法 東京証券取引所における市場買付け

(ご参考) 2024年6月30日時点の自己株式の保有状況  
発行済株式総数（自己株式を除く） 92,390,694株  
自己株式数 5,433,054株

### 株主還元指標の推移



# 04 | Appendix

# 会社概要

会社名	株式会社 F U J I (旧社名 富士機械製造株式会社)
創業	1959年4月
本社所在地	愛知県知立市山町茶碓山19番地
代表者	代表取締役社長 五十棲 丈二
資本金	5,878百万円 (2024年3月末現在)
売上高	127,059百万円 (連結、2024年3月期)
従業員数	2,911名 (連結、2024年3月末現在)
主要製品	電子部品実装ロボット (マウンター)、工作機械、半導体製造装置
上場株式市場	名古屋証券取引所 プレミア市場 東京証券取引所 プライム市場 (証券コード : 6134)

# 国内外拠点



フジ ヨーロッパ コーポレーション  
ゲームバー



昆山之富士機械製造有限公司

富社(上海) 商貿有限公司



フジ アメリカ コーポレーション  
フジ マシン アメリカ コーポレーション

フジ インディア コーポレーション  
プライベートリミテッド



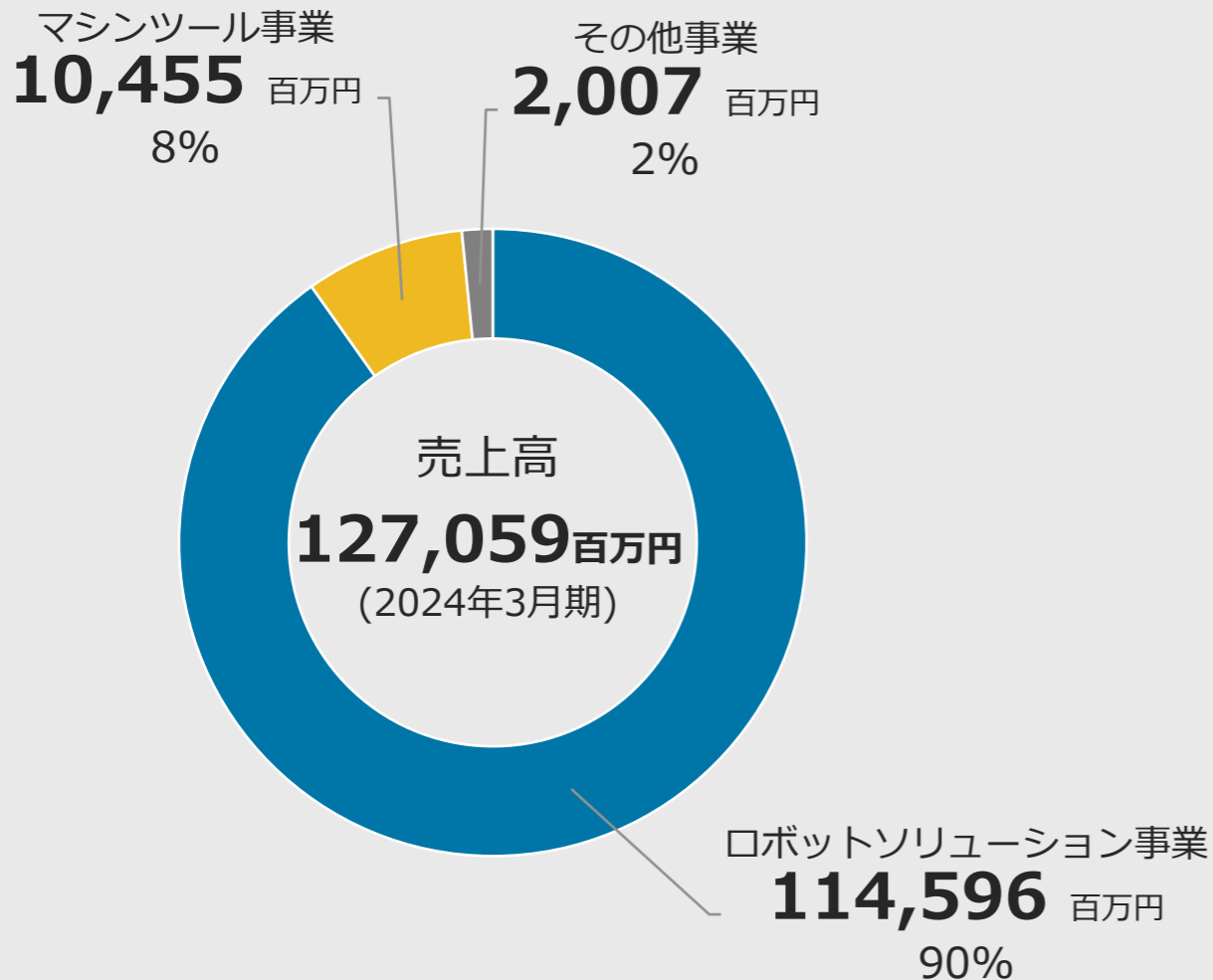
フジ ブラジル マキナス  
インダストリアイス リミターダ

フジ マシン アジア  
プライベート リミテッド



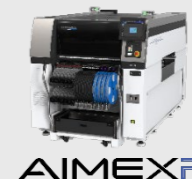
# 事業概要

ロボットソリューション事業が9割を占める



## ロボットソリューション事業

電子部品  
実装ロボット  
(マウンター)



半導体製造装置  
(ダイボンダ)



ライフサポート



## マシンツール事業

工作機械  
(旋盤)

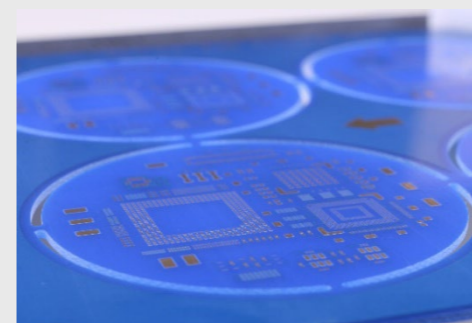
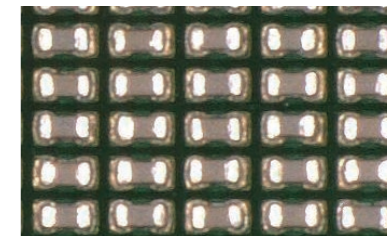


# マウンターとは

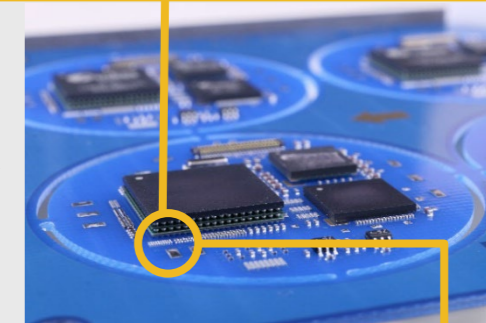
- 表面実装技術 = Surface Mount Technology (SMT)  
…電子部品をプリント配線板の上に正確に並べる
- マウンター = (表面) 実装する機械
- 最小で0.25mm×0.125mmの部品を高速・正確に実装
- FUJIのマウンターは極小部品を1秒間に16個並べる  
ことができる



実装精度 ±15umの誤差  
部品間隙 X=0.13mm Y=0.08mm



プリント配線板 (実装前)



電子基板 (実装後)

マウンター「NXTⅢ」

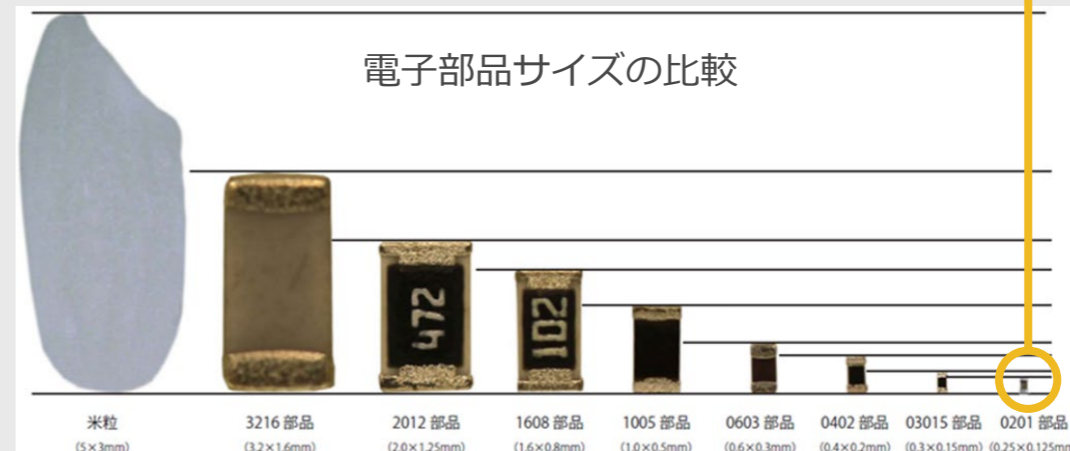


**NXT III**  
Fuji Scalable Placement Platform

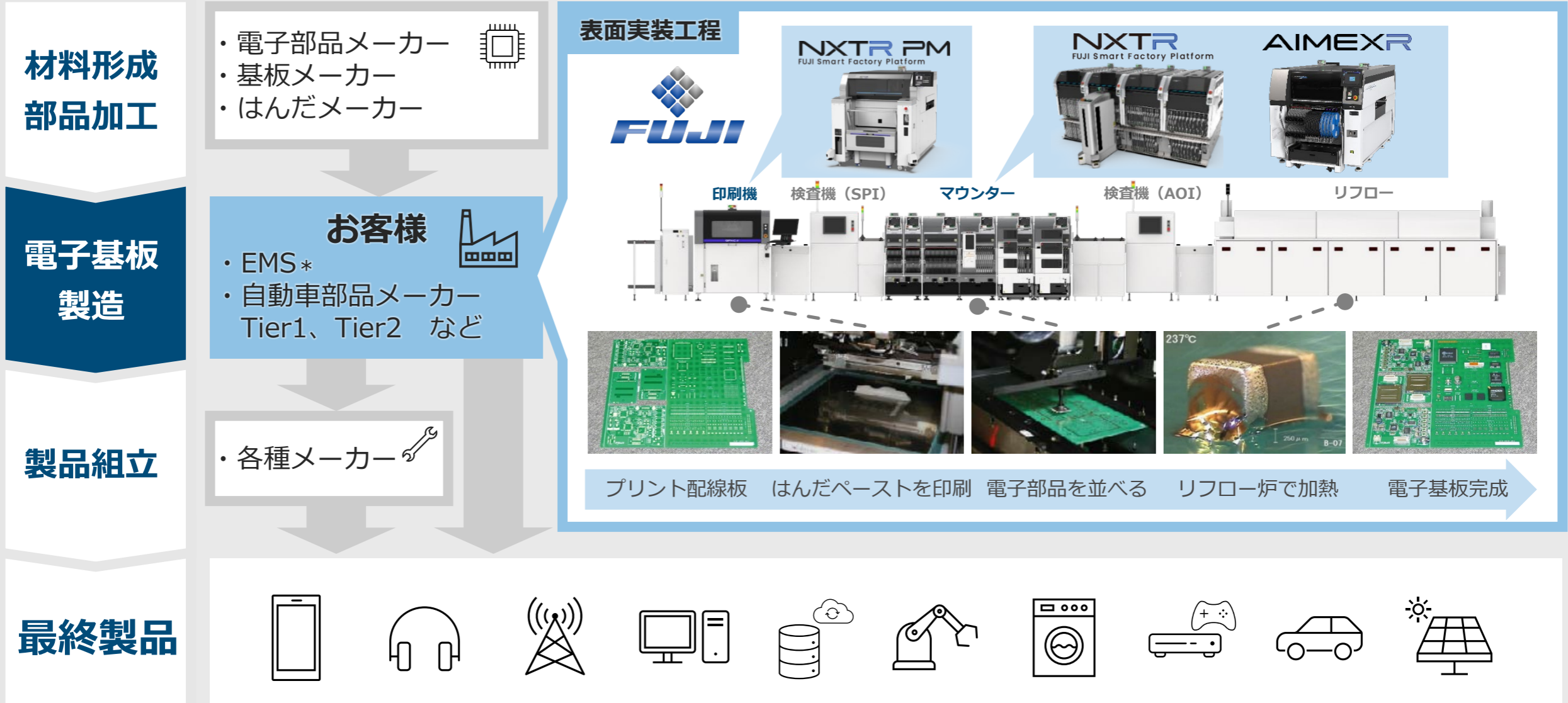
NXTシリーズ  
累計出荷台数

**120,000台**

電子部品サイズの比較



# 電子製品製造におけるFUJIのかかわり



\* EMS : Electronics manufacturing serviceの略称で、他社の製品の製造を請け負う企業・サービスのこと。



# FUJIの強み

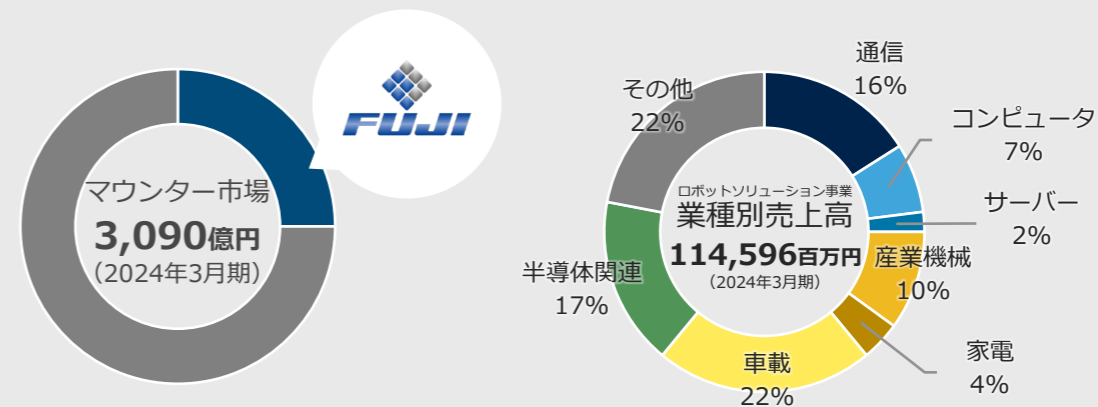
## ■ 技術力

- ・ モーター、サーボ、画像処理などのコア技術を全て自社開発



## ■ 世界シェア: トップクラス

- ・ 幅広い業界・業種の顧客層



## ■ モジュールコンセプトに代表される独創的な製品開発

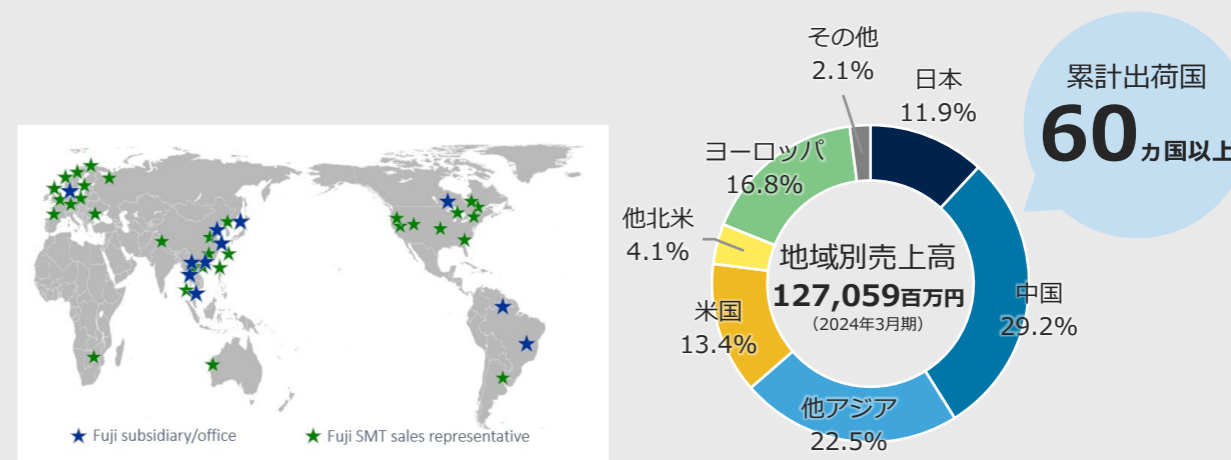
- ・ 国内外特許登録件数 7,000件以上 (2024年3月末時点)
- ・ 受賞歴

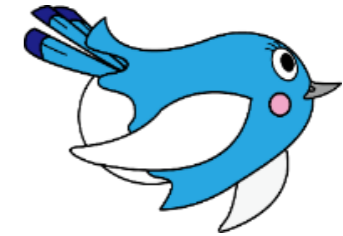
- 2014年 「第6回ロボット大賞 経済産業大臣賞」
- 2016年 平成28年度全国発明表彰「文部科学大臣賞」
- 2018年 第50回市村産業賞「功績賞」



## ■ 世界中のセールス・サービスネットワーク

- ・ 各地域のお客様に寄り添い生産をサポート





### 【本資料お取扱い上のご注意】

本資料を作成するにあたっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予測ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合があります。

### 【 IRに関するお問い合わせ】

株式会社 F U J I 経営企画部 IR担当

E-mail : [irsr@fuji.co.jp](mailto:irsr@fuji.co.jp)  
Webサイト : <https://www.fuji.co.jp/ir/>

